

日本一元気な愛知をめざして

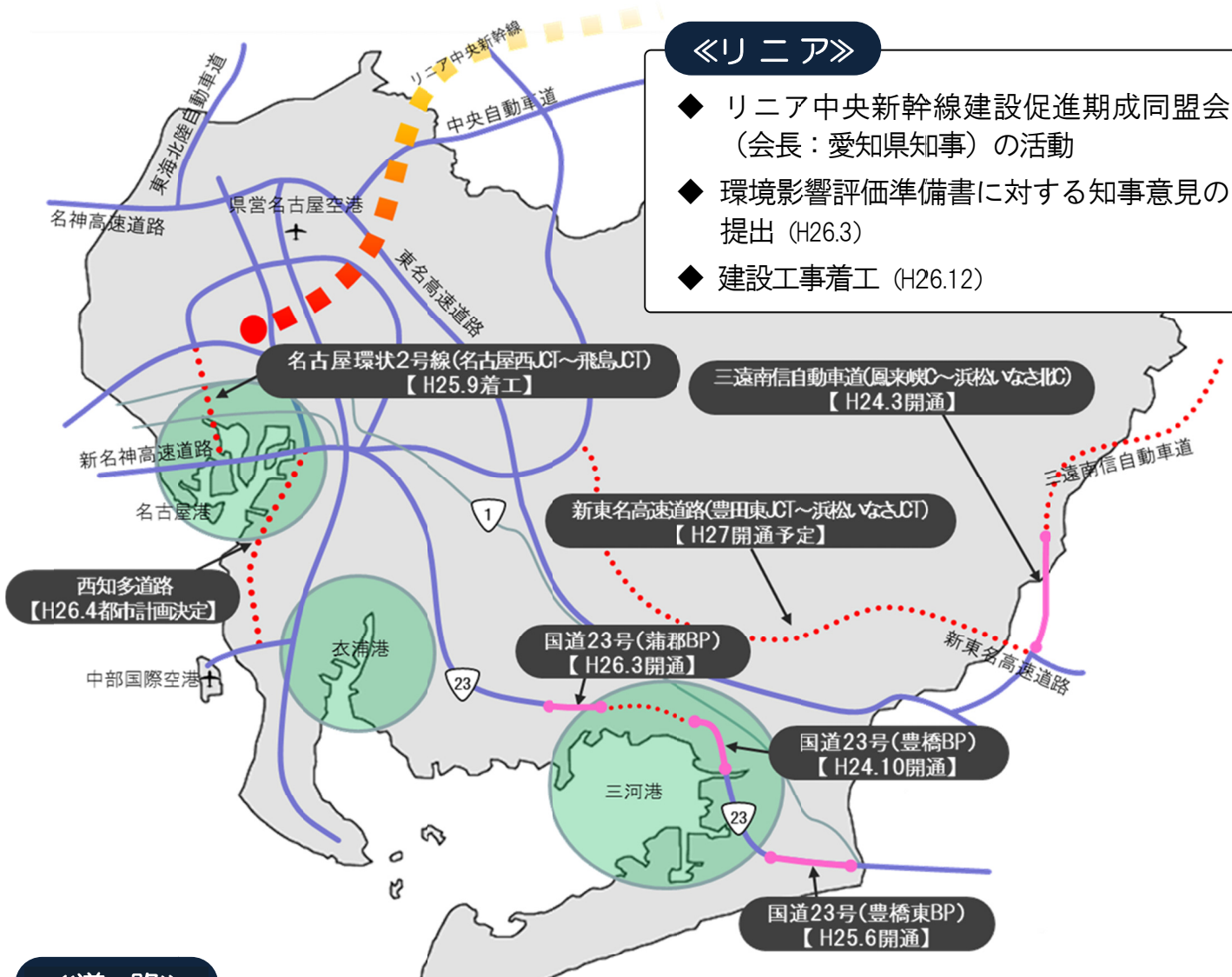
主な取組実績（平成22～26年度）

1 リニア・インパクトを生かし、世界に発信する「中京大都市圏」

世界と闘える愛知をめざし、鉄道・道路・空港・港湾等のインフラ整備を着実に推進！

《リニア》

- ◆ リニア中央新幹線建設促進期成同盟会（会長：愛知県知事）の活動
- ◆ 環境影響評価準備書に対する知事意見の提出（H26.3）
- ◆ 建設工事着工（H26.12）



《道路》

- ◆ 広域道路ネットワーク等の整備
- ◆ 名古屋高速道路全線開通（H25）
- ◆ 音羽蒲郡有料道路の無料開放（H24）
- ◆ 名古屋高速道路の社会実験
 - ・通勤時間帯 15%割引（H23.7～25.12）
 - ・特定区間 100円割引（H26.7～27.6）

《有料道路コンセッションの推進》

県道路公社管理8路線の民営化に向けて

- * 「構造改革特区」に提案（H24.2）
- * 「国家戦略特区」に提案（H25・26）
- * 有料道路コンセッションを踏まえ、知多4路線の事業変更を発表（H26.11）

《空 港》

- ◆ 名古屋空港の駐車場整備 (H26)
- ◆ 中部国際空港二本目滑走路（完全 24 時間化）の実現に向けた取組
- ◆ エアポートセールスによるセントレア路線の増・開設

＊中国国際航空 北京線増便 (H24)
 ＊ベトナム航空 ハノイ線増便 (H24・25)
 ＊エアアジアX クアラルンプール線開設 (H26.3)
 ＊タイ国際航空 バンコク線増便 (H26・27.1)
 ＊ガルーダ・インドネシア航空 ジャカルタ線開設 (H27.3)

《港 湾》

- ◆ 名古屋港 鍋田ふ頭コンテナターミナル第3バース供用開始 (H24)
- ◆ 衣浦港 武豊北ふ頭1号岸壁(-10m)の耐震強化岸壁の整備 (H25)
- ◆ 三河港 神野西地区のコンテナヤード(1万㎡)の整備 (H24)
ウラジオストック港を結ぶ新規コンテナ航路の開設 (H24)

《 貿易額の状況 》

(億円)

| | H23 | | | H24 | | | H25 | | |
|-------|-------------------|-----------------|---------|-------------------|-----------------|---------|-------------------|-----------------|----------|
| | 輸 出 | 輸 入 | 貿易収支 | 輸 出 | 輸 入 | 貿易収支 | 輸 出 | 輸 入 | 貿易収支 |
| 愛 知 県 | 110,941 (16.9) | 58,117 (8.5) | 52,824 | 121,908 (19.1) | 61,375 (8.7) | 60,533 | 140,514 (20.1) | 68,406 (8.4) | 72,108 |
| 全 国 | 655,465 | 681,112 | ▲25,647 | 637,476 | 706,886 | ▲69,410 | 697,742 | 812,425 | ▲114,683 |

※ ()内は全国に占める割合(%) 愛知県は中部国際空港・名古屋港・三河港・衣浦港の計

2 「産業首都あいち」

世界をリードする日本一の産業の革新・創造拠点をめざし、次世代産業の振興、企業立地、中小企業支援などを推進！

製造品出荷額等 (H25) は 41 兆 8,703 億円 2 位以下を大きく引き離し 37 年連続で日本一！

《H25 工業統計調査結果(従業員 4 人以上)》

| 区 分 | 愛 知 県 | 全 国 順 位 |
|---------|---------------|-----------------------|
| 事業所数 | 17,149 所 | 2 位 (1 位：大阪) |
| 従業者数 | 783,825 人 | 1 位 (2 位：大阪) |
| 製造品出荷額等 | 41 兆 8,703 億円 | 1 位 (2 位：神奈川 17.1 兆円) |

《製造品出荷額等のシェア(H24)》

| 分 野 | 愛 知 県 | 全国順位/シェア |
|---------|------------|-----------|
| 自 動 車 | 20 兆 8 千億円 | 1 位/41.3% |
| 航 空 機 | 6 千億円 | 1 位/51.9% |
| ロ ボ ッ ト | 988 億円 | 1 位/24.7% |

※「航空機」は中部地域の製造品出荷額等の計

《企業立地促進・研究開発等の支援》

《「産業空洞化対策減税基金」の補助実績と効果（H24～26）》

| | |
|--------------------------|--|
| 新あいち創造研究開発補助金 | 21世紀高度先端産業立地補助金 新あいち創造産業立地補助金 |
| 補助件数：196件 補助総額：22.3億円 | 補助件数：123件 補助総額：130億円 総投資額：2,482億円 雇用維持・創出：25,000人 |

◆ 「知の拠点あいち」を核とした技術開発・製品開発の支援

* 「あいち産業科学技術総合センター」(H24.2)、「あいちシンクロトロン光センター」のオープン(H25.3)

《次世代産業の振興》

【自動車】

- ◆ 豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業の推進 (H24.11～)
- ◆ 「愛知県水素ステーション整備・配置計画」を策定 (H26.2)
- ◆ 県庁に「EV・PHV用充電ステーション」を開所 (H26.11)
- ◆ 県庁にFCV用「水素社会普及啓発ゾーン」を開所 (H26.12)

《愛知県内の整備目標》

| | 整備目標数 |
|-------------------|----------------------|
| EV・PHV用 充電インフラ | 2020年度末までに 1,600基 |
| FCV用 水素ステーション | 2025年度末までに 100基程度 |

【航空宇宙】

- ◆ 「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」(H23～)
- ◆ 「愛知県飛行研究センター」のオープン (H24.3)
- ◆ 名古屋空港隣接地にMRJの量産工場立地決定 (H26.7)

国の評価結果(H25)で航空宇宙特区が全国最高評価A獲得！

| | |
|-----------------------|----------------------------|
| 中部地域の 航空機・部品の生産高 | 5,756億円(目標4,800億円・進捗率120%) |
| 名古屋税関管内の 航空機類輸出入金額 | 2,930億円(目標1,670億円・進捗率175%) |

【ロボット】

- ◆ 「あいちロボット産業クラスター推進協議会」の設置 (H26～)

《中小企業支援》

- ◆ 「愛知県中小企業振興基本条例」の制定 (H24)
- ◆ 金融円滑化法終了を踏まえた融資拡充 (H25.1～)
- ◆ あいち産業振興機構と27の地域金融機関で中小企業等の支援に向けた連携覚書を締結 (H26)

《農林水産業の振興》

- ◆ 海外(香港・上海・タイ)や首都圏でのトップセールス (H23～)
- ◆ 知事の名刺であいちの農林水産物をPR (H23～)
- ◆ 「あいち花フェスタ」の開催など花きの振興
- ◆ 「農林水産業国際競争力強化センター」の設置 (H24)
- ◆ 「農起業支援センター」の設置 (H24)
- ◆ 全国初の総合的なうなぎ資源保護対策 (H24～)
- ◆ 農業用水を利用した小水力発電の推進 (H24～)



全国三番手の大農業県・愛知！

農業産出額：3,084億円(H25)

花き 全国1位 野菜 全国5位
乳用牛 全国7位 鶏卵 全国8位

子ども、若者、女性、高齢者、障害のある人など、全ての人が活躍するあいちづくりを推進！

《教育立県あいち・人材創造あいち》

- ◆ 「全日制課程公立高等学校入学者選抜制度」の見直し（H29 度入学者選抜から）
- ◆ いじめ対策の強化（24 時間いじめ電話相談の充実など）



《女性の活躍促進》

- ◆ 女性の活躍促進プロジェクトの展開
- ◆ 「あいち子育て女性再就職サポートセンター」の開設（H26.5）

《女性の活躍促進プロジェクトの取組》

- * あいちイクメン応援会議
- * 理系女子進路選択支援シンポジウム
- * 女性管理職養成セミナー
- * 働く女性のキャリアアップ&交流ビュッフェ
- * 女性の活躍状況「見える化」調査

《子ども・子育て支援》

- ◆ 県独自の「子育て支援減税手当」の給付（H26 予算：105 億円）
- ◆ 放課後児童クラブの整備・拡充
- ◆ 待機児童ゼロに向けた保育所の整備促進と保育士の確保対策の推進

《健康長寿》

- ◆ がんセンターの機能強化
 - * 中央病院外来化学療法センター(H25.7~)、愛知病院地域緩和ケアセンター(H26.7~)の診療開始
- ◆ 地域包括ケアシステムの構築（H26~ 県内9か所でモデル事業開始）
- ◆ 県有地を活用した福祉施設の整備（H24.3 制度創設）
 - * 高蔵寺ニュータウン内の県有地を活用（2 法人が決定）

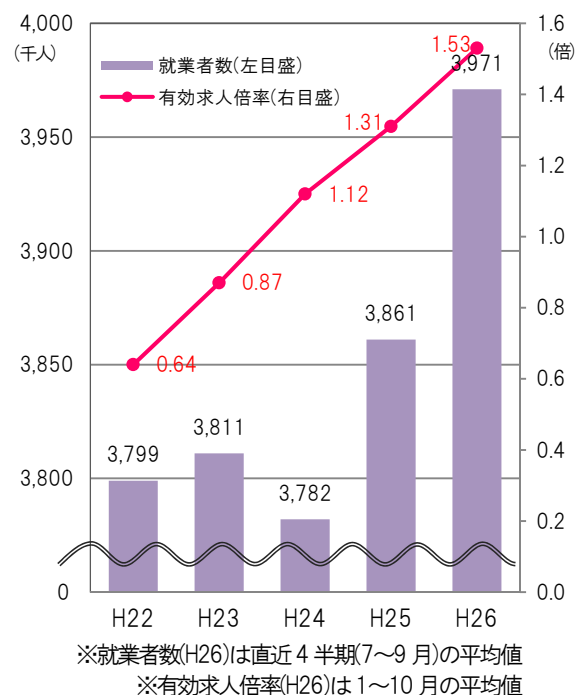
《障害者福祉・支援》

- ◆ 既存の戸建て住宅を活用した障害者グループホームの整備促進（県独自の緩和策（H26.4~））
 - * 緩和策を活用した初の民間整備（常滑市(H26.11)）
- ◆ 特別支援教育の充実
 - * いなざわ特別支援学校の開校（H26.4）
 - * 豊橋特別支援学校山嶺教室の開設（H26.4）
- ◆ 「愛知県心身障害者コロニー」の再編整備（H28.3 一部供用予定）
- ◆ 「愛知県三河青い鳥医療療育センター(仮称)」における重症心身障害児者入所施設の整備（H28.1 開所予定）
- ◆ 「障害者福祉減税基金」の創設（H26）
- ◆ 民間重症心身障害児者入所施設の整備の促進（一宮市・豊川市）

《産業人材・雇用》

- ◆ ハローワーク等と連携した合同企業説明会の開催
- ◆ 「町工場技能者コンクール」の開催（H25~）
- ◆ 「第23回全国産業教育フェア愛知大会」の開催（H25.11）
- ◆ 「産業人材育成・確保促進プロジェクトチーム」の設置（H26）

《愛知県の就業者数・有効求人倍率》



《技能五輪全国大会・アビリンピックあいち大会 2014》



| | 第 52 回技能五輪全国大会 | 第 35 回全国障害者技能競技大会 (アビリンピック) |
|------|---|--------------------------------|
| | 愛知県選手団が最優秀技能選手団賞 10 連覇！ | 愛知県は 2 年連続メダル獲得数全国 1 位！ |
| | 女性が活躍した団体に贈られる「技能五輪・アビリンピックあいち大会 2014 推進協議会会長賞」 両大会で愛知県選手団が獲得！ | |
| 競技日程 | 平成 26 年 11 月 28 日～12 月 1 日 | 平成 26 年 11 月 21 日～23 日 |
| 参加選手 | 1,200 名 (41 職種) | 332 名 (24 種目) |
| 来場者数 | 22 万人 (過去最多) | 6 万 9,000 人 (過去最多) |

4 文化・スポーツ・魅力発信、観光

あいちの魅力を高め、その魅力を国内外に発信する取組を推進！

《観光資源の育成・強化》

- ◆ 「なごやめし PR 懇談会」の開催 (H26)
- ◆ 「愛知県フィルムコミッション協議会」の設立 (H26)
- ◆ 愛知県本庁舎と名古屋市本庁舎が国の重要文化財に指定 (H26.12)

《多彩なイベントの開催》

- * B-1 グランプリ in 豊川
- * ゆるキャラグランプリ 2014 in あいちセントレア
- * あいち合戦ワールド 2014 in 大高緑地
- * 世界コスプレサミット
- * 大ぽぷかる展、ぽぷかるパーティー

《愛知県への外国人旅行者数》 (千人)

| 年 | 23 | 24 | 25 |
|---------|-----|-----|-----|
| 外国人旅行者数 | 547 | 786 | 881 |

《文化・芸術》

- ◆ 「あいちトリエンナーレ 2013」の開催 (H25.8.10～10.27)
- ◆ ポップカルチャーイベントの開催
- ◆ 「あいちの伝統・文化まつり」の開催 (刈谷市(H25.1)、豊橋市(H25.12))

《スポーツ》

- ◆ 全国・世界に打ち出せるスポーツ大会の育成・招致
- ◆ スポーツコミッションの設立準備 (H27 設立予定)

《地域創生》

- ◆ あいちの離島・三河の山里の魅力発信
- ◆ ラグーナ蒲郡の抜本的な見直し (H26)
- ◆ 「東三河人口問題連絡会議」の開催 (H26)

《愛知における全国的・世界的なスポーツ大会の開催・誘致の取組》

マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知

- * H24.3 から開催（ホイールチェアマラソンはH26.3 から）
- * 名古屋ウィメンズマラソン 2014 の出走者数 14,675 人はギネス世界記録を更新

新城ラリー〔全日本ラリー選手権大会最終戦〕

- * H25 から県営新城総合公園をメイン会場に活用して開催
- H25 観戦者数：約 42,000 人
- H26 観戦者数：約 48,000 人

ラグビーワールドカップ 2019 の招致

FIFA フットサルワールドカップ 2020 の招致

- * 日本サッカー協会に招致意向を表明（H26.4）
- * 開催構想概要書を日本サッカー協会へ提出（H26.8）
- * 日本サッカー協会において、愛知県を日本の開催地として、国際サッカー連盟に対し、招致を行うことが決定（H26.10）

5 あいちのグローバル展開

成長著しいアジアの活力を取り込み、機動的で実効性のあるグローバル戦略を展開！

《国際交流の積極的な推進》

| 時期 | 相手方 | 内容 |
|--------|------------------------|--------------------|
| H24.4 | ベトナム | 医療協力の協定締結 |
| H24.7 | タイ・バンコク都 | 相互協力に関する覚書締結 |
| H25.11 | 中国・広東省 | 友好交流・協力関係の発展について合意 |
| H26.3 | ベトナムのチュオン・タン・サン国家主席と面談 | |
| H26.9 | インドのモディ首相と面談 | |
| H26.9 | タイ（工業省） | 経済連携に関する覚書締結 |

《様々な友好事業も実施》

- * 「日中漫画展」
江蘇省南京市（H25.3）と
県内 10 箇所で開催（H26.2～7）
- * 「日越外交関係樹立 40 周年記念事業」（H25.9）

《グローバル人材の獲得・育成》

- ◆ アジア諸国から「愛知のものづくりを支える留学生」を受入（H25～）
- ◆ 県内 12 地区で県立高校（各 1 校）をあいちスーパーイングリッシュハブスクールに指定（H25～）
- ◆ イングリッシュキャンプ in あいち（H25～）
- ◆ 高校生の海外チャレンジ促進事業（H25～）

6 安全・安心なあいち

県民のみなさまが安全 安心に暮らせる、あいちづくりを推進！

《地震・津波、土砂災害対策》

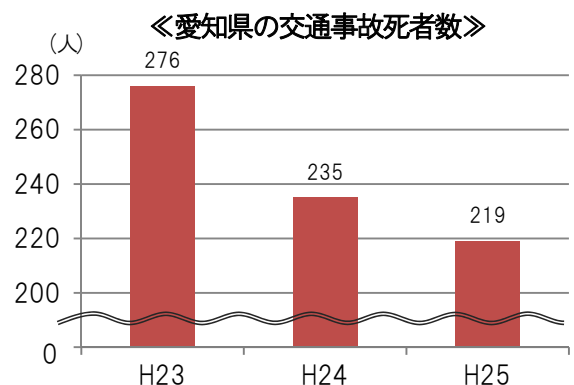
- ◆ 建築物の耐震化に向けた補助制度の充実
- ◆ 「愛知県河川海岸堤防等地震・津波対策事業促進協議会」の設立と国への要望活動 (H26)
- ◆ 愛知県・名古屋市総合防災訓練で都市型訓練を実施 (H26.10 名古屋駅周辺で帰宅困難者対策の初訓練等)
- ◆ 「第3次あいち地震対策アクションプラン」の策定 (H26.12)
- ◆ 土砂災害危険箇所のある全市町村へ緊急速報メールを配信 (H26.9～)

《交通安全対策》

- ◆ 「交通死亡事故多発警報制度」の導入 (H24～)
- ◆ 「愛知県交通安全条例」の制定 (H26.10)

《危険ドラッグ対策》

- ◆ 「薬物の濫用の防止に関する条例」の制定
 - * 全国2例目となる独自条例の制定 (H24.10)
 - * 警察職員による立入検査権限の付与等 (H26.11～)



7 「環境首都あいち」の確立

産業とともに環境の分野でもトップランナーであることをめざし、愛知万博・COP10の理念・成果を継承したさまざまな取組を展開！

- ◆ 「三河湾環境再生プロジェクト」の実施 (H24～)
- ◆ 生態系ネットワークの形成と「あいちミティゲーション」を組み合わせた「あいち方式」の推進 (H25～)
- ◆ 太陽光発電事業者への屋根貸し事業 (H25～)
- ◆ PM2.5 常時監視体制の強化 (H25)

《ESDユネスコ世界会議の開催》

| | |
|--------|--|
| 期 間 | 閣僚級会合、全体会合等 (H26.11.10～11.12) フォローアップ会合 (H26.11.13) |
| 会 場 | 名古屋国際会議場 |
| 参加国・地域 | 150の国と地域から閣僚級76名を含む1,000人以上が参加 |
| 併催イベント | ESD交流フェスタ・ESD交流セミナー (H26.11.8～11.12) |



- * 世界中にESDの更なる強化と拡大に向けた行動を求める「あいち・なごや宣言」を採択
- * 開会全体会合には皇太子同妃両殿下がそろって御臨席
- * 「ESD あいち・なごや子ども会議」の開催
- * ユネスコスクール：加盟・申請中 154校 (H26.12現在)

地方でできることは、国ではなく地方がやる！

地方分権を積極的に推進するとともに、行財政改革にもしっかりと取り組んできました！

《 地方分権改革 》

- ◆ 世界と闘える愛知・名古屋の実現に向けた中京都構想の推進
 - * 「中京独立戦略本部」の開催 (H24.2～計5回)
 - * 「魅力創造・発信」「都市基盤・防災」「産業活力」「若者・女性」の4つの専門分科会を開催 (H26.1～2)
 - * 「リニア新時代に向けた中京大都市圏づくり勉強会」の開催 (H26.11)

- ◆ 市町村への権限移譲の積極的な推進

《市町村の移譲モデル受入予定事務数》

| 年 度 | 25 | 26 | 27 | 計 |
|-------|----|----|----|-----|
| 延べ事務数 | 43 | 38 | 75 | 156 |

- ◆ 「さらなる地方分権改革に向けた愛知県提言」(H25.4)
- ◆ 『日本再興を支える地方税財政の確立に向けて』都市からの提言」(H26.11)

《 行 財 政 改 革 》

- ◆ 第五次行革大綱及び「行革大綱に係る重点改革プログラム」の推進
- ◆ 第六次行革大綱「しなやか県庁創造プラン」の策定 (H26.12)

《行財政改革の成果(H22～26)》

【行革効果額 1,279 億円】

- * 自主財源の確保
- * 事務事業の見直し
- * 給与等の適正管理

〔職員定数〕

知事部局等及び教育事務：510人削減
 教職員：44人増
 警察官：140人増
 警察官以外の警察職員：7人削減

東三河の振興

《東三河県庁を核とした地域振興》

- ◆ 東三河担当副知事の設置 (H23)
- ◆ 東三河県庁の設置 (H24)
- ◆ 県・市の庁舎共同利用によるワンストップ化
 新城フォレストベース(H24.4～)、豊川保健所田原保健分室 (H24.10～) など

《東三河振興ビジョンの推進》

- ◆ 重点施策について、毎年度「主要プロジェクト推進プラン」を策定
 H24 「広域観光の推進」
 H25 「地域産業の革新展開」・「再生可能エネルギーの導入推進」
 H26(予定) 「スポーツ大会を活かした地域振興」・「地域連携事業の戦略展開」

《地域産業の振興や安全・安心な地域づくりなどの様々な取組を展開》

- ◆ 「たはらソーラー・ウィンド共同事業」への支援、田原1区・4区におけるメガソーラー施設の立地 (H23～)
- ◆ ヘリポート(豊根村)の整備 (H23～24)
- ◆ 県立宝陵高校「医療看護進学コース」の開設 (H25)
- ◆ 豊川浄化センターにおける PFI 事業を活用した下水道汚泥のエネルギー利用の推進 (H25～)

など